

障害者・高齢者を対象とした リハビリテーションの取り組み

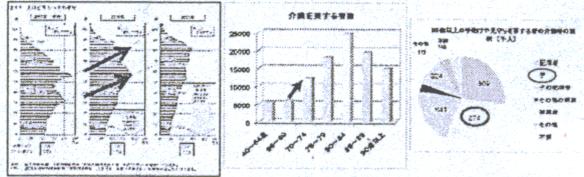


障害者支援施設聖マーガレットホーム
作業療法士 永野亮太

1

「もっぴとつ」の2007年問題「を知っていますか？」

団塊世代が一齐に介護世代に入る10～15年後、会社の中核を担う団塊ジュニア(現在30～40歳)が従介護者になり、介護休業を取らざるを得ない時代に!

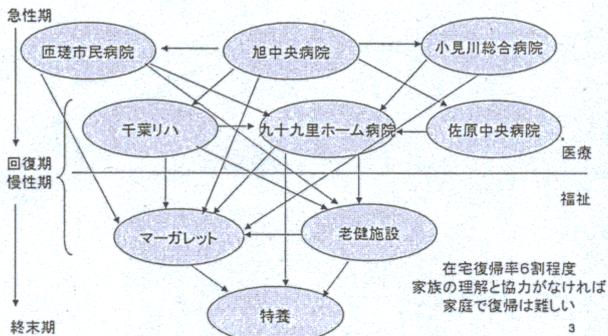


今後、介護を受けなければならない高齢者の人口が増えていくことが予想されます。そして、従介護者の中心層である団塊世代の15年後は、介護を受ける人の層に入ります。
【厚生労働省、平成16年度国民生活総調査】

15年後は、誰も残業ができなくなります。
それでも継続して利益を上げられる組織であるためには、
ワークライフバランスの取れる組織への変革が急務なのです!

2

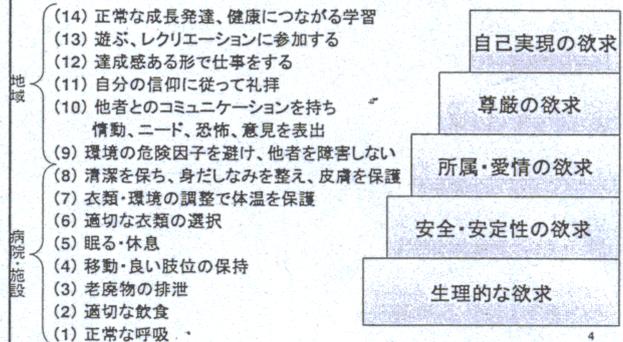
香取・海匠地域の患者の流れ



3

欲求階層から見える課題

(ヘンダーソンの14課題とマズローの欲求階層)



4

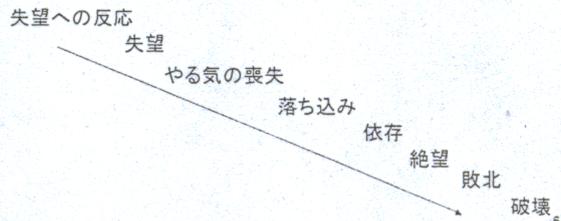
高齢者・障害者の課題と対策

- ① 老化に伴う身体的変化に対する対応
→ 歩く、働く、出かける
- ② 新しい役割へのエネルギーへの再方向付け
→ 話す、考える、指導を受ける
- ③ 自分の人生への受容
→ 話す
- ④ 死に対する見方の発達
→ モデルの提示

5

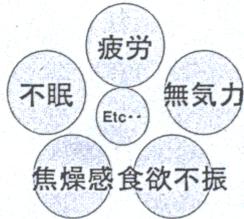
パワーがないと感じる時は？

- ・ 仕事・健康・愛情・関係の喪失
【無力になることを選ぶ】



6

バランスが悪い生活を続けると



病院は患者が増加するかもしれないが、市としては活気がなく負のオーラでモヤモヤ

周りにいる人まで、負のスパイラルへ！

精神科の患者増加へ

7

課題

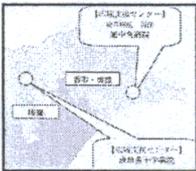
- ・ 障害者のつながり
- ・ 交通問題の改善
- ・ 認知症を含め高齢者問題
- ・ 高齢者・障害者を抱える家族の問題
- ・ 年々増加傾向にある精神障害者問題

など・・・山積み

でも実は、自分がこの地域に色々なサービスがあることを知らないだけではないか？
といった疑問を持ちながら活動を進める。

8

香取・海匠地域について



香取・海匠地域リハビリテーション広域支援センター
: 総合病院 国保 旭中央病院

香取・海匠地域 (鏡子市・旭市・西郷市・香取市・多古町・東庄町・神崎町)	
人口	: 30万8601人
身体障害者手帳取得者	: 5409人 (肢体不自由)

H22.4.1時点 千葉県ホームページより

香取・海匠地域の抱えるリハビリテーションにおける問題点

- ・ ネットワークが希薄(医療間、医療-福祉-行政、障がい者間)
⇒ 身体障害領域において患者会・家族会がない
⇒ 地域での活動を医療従事者が把握していないため紹介できていない
- ・ 公共交通機関が乏しく、車がないと外出や趣味活動に制限
- ・ 医療資源(施設・スタッフ)が乏しい
⇒ 特に地域生活期におけるリハビリテーションサービスが少ない

9

和希楽会発足の経緯

医療や福祉に依存的にせず、対象者・家族が今後の生活スタイルをイメージし、自己選択し、主体的に人生を送る

障がいのある方同士の間で、知恵や工夫を共有し、地域での生活を豊かに送る

「モデルバンク」構想を考案

モデルバンク: 当該地域で障がいのある方の生活動作・趣味活動などの動画を撮影し、新規に同様の障がいを負った方に対して、リハスタッフとともに視聴し、今後の生活スタイルの把握、趣味活動の拡大につなげていくデータベース

しかし、

現状ではネットワークのベースとなるものが無く、「モデルバンク」単一のかかりでは問題を解決できないし、うまくいかない

広域支援センターに、分科会の位置付けで

「地域ネットワーク支援班」を創設

- 和希楽会活動
- 渉外活動
- モデルバンク活動

和希楽会の目的・趣旨

1. ひとのつながり・ネットワークを構築する
2. サークルの、参加メンバーやボランティアの確保など、活動を支援する
3. 地域市民に様々な活動を周知し、障がいへの理解を深める
4. 障がいのある方の引きこもり防止を行う
5. 障がいのある方も、そうでない方も住みやすい地域づくりを目指す

名称の由来

当地域におけるネットワーク「和」と、明るい「希」望により、人生を今まで以上に「楽」しくなるように、一緒に一歩踏み出してみよう！



11

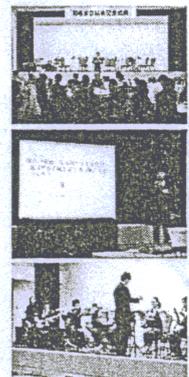
⑤和希楽会結束記念式典内容

参加者: 一般参加者(障害者・家族) 48名
 ブラスバンド 15名
 リハドクター 1名
 リハビリスタッフ(ボランティア) 18名
 合計82名

協力施設: 旭中央病院、九十九里ホーム病院、
 小見川総合病院、多古中央病院、
 聖マーガレットホーム、佐原中央病院

内容

- ・ 車椅子レクダンス演奏
- ・ ブラスバンド演奏
- ・ 和希楽会趣旨説明
- ・ モデルバンク説明
- ・ 業者による靴の展示
- ・ 香取・海匠地域で活動中の障がい者団体紹介
- ・ トイレマップ作成
- ・ 作品展示
- ・ リハビリ相談
- ・ アンケート/マッチングシートの配布・回収



身体に障がいがある方のためのネットワーク

わ き ら く か い

和希楽会

皆さんの周りに、こんな障がい者の方は
いらっしゃいませんか？



退院したけど家の
中に引きこもり

リハビリがないと
生きていけない

周りに同じような
障がい者がいない

動きたいけど
自信がない

趣味があるけど
仲間がいない

現在の生活に
不満がある

そんな方々へ.....

当地域におけるネットワーク「和」と、明るい「希」望により、人生を今まで以上に「楽」しくなるように、一緒に一歩踏み出してみませんか？
その一歩に、ご協力、ご支援させて頂く為立ち上がったのが、「和希楽会」です！！

和希楽会とは、実際どんな活動をするの？

- ① 障がいのある方を対象とした交流会やイベントを開催
- ② 障がいのある方の趣味・特技を映像として保存し、病院などで、他の障がいのある方へ紹介する ⇒これを和希楽会では**モデルバンク**と呼んでいます
- ③ 障がいのある方が地域社会に参加しやすいように、障がい者用トイレ設置場所の広報（トイレマップ）や、協力企業の紹介を行う

じゃあ それでどうするの？（和希楽会の目的）

和希楽会の目的は障がいのある方の

- ①横のつながり・ネットワークを構築する
- ②活躍しているサークルの、参加メンバーやボランティアの確保など、活動を支援する
- ③活動を、地域市民に周知し、障がいへの理解を深める
- ④趣味・特技など地域性を考慮しながら、現状を把握して、新たなサークル発足支援

などを目標にして広い意味合いでの「リハビリテーション」の認識を深め、障がいのある方も、そうでない方も住みやすい地域づくりを目指すのが「和希楽会」です。

こんな方はお問い合わせを

香取・海匝地域において

- ・地域の障がい者団体に加入したい。情報が知りたい。
- ・軽スポーツ・料理・ボランティア・旅行など自分の好きな活動をしてみたい。
- ・同じ障がい者の方と交流したい。
- ・すでに何らかの趣味活動をしているが、仲間がいない。
- ・和希楽会について詳しく知りたい。

お問い合わせ

電話： **0479-72-1131**

メール： **reha99home@ybb.ne.jp**

（九十九里ホーム病院 作業療法士 木内智史）

主催：香取・海匝地域リハビリテーション広域支援センター地域ネットワーク支援班

香取・海匝地域トイレマップ



この地域にある障がい者用トイレです。
出かける時の参考に使用して下さい。

地図に関する問い合わせ先
障害者支援施設 聖マーガレットホーム永野
TEL: 0479-79-1905 (代表)

香取市

香取郡

多古町

匝瑳市

横芝光町

東庄町

旭市

銚子市

35. ガスト多古店
36. ヤックス(店外)
37. 多古道の駅
38. 多古コミュニティーセンター
39. 飯高壇林跡PA
40. 高萩PA
41. 栗源道の駅
42. 福祉センター
43. 城山公園
44. カインズ小見川店
45. 佐原PA

1. ポートタワー
2. しおさい公園君ヶ浜PA
3. 犬吠埼灯台
4. 外川漁港(組合の横)
5. 銚子駅
6. 銚子イオン
7. ケーズデンキ
8. 飯岡灯台
9. 猿田神社
10. カインズ飯岡
11. 飯岡駅
12. 桜井町公園
13. 金毘羅神社、つつじ公園
14. 旭袋のため池
15. ヤマダ電機
16. ケーズデンキ
17. 旭駅
18. 宝島
19. スポーツの森公園
20. ワンダーグー
21. さくら
22. 黄鶴
23. 匝瑳市役所
24. カインズ匝瑳
25. 八日市場駅
26. ココス八日市場店
27. アベイル
28. 飯倉駅
29. オーシャンマート
30. のさか総合支所
31. サビア
32. 坂田池公園
33. ビックハウス
34. ふれあいパーク